

# 「 国語・国語総合 」

福島県立福島工業高等学校

学年	第 1 学年	学 科	全学科	使用教科書	「新編 国語総合 言葉の世界へ」	単位数	3
科目の目標		国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めると共に、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。					
科目の評価の観点の趣旨		①関心・意欲・態度…国語や言語文化に対する関心を深め、進んで表現し理解し伝え合おうとする。 ②話す・聞く能力…自分の考えをまとめ目的や場面に応じ筋道を立てて話したり聞き取ったりする。 ③書く能力…自分の考えをまとめ相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。 ④読む能力…自分の考えを深めながら様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。 ⑤知識・理解・表現と理解に役立てるための文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し身につける。					
学期	月	学習内容	学習目標	◆ 主な評価規準		● 評価方法	
				【 評価 の 観 点 】		○ 資 料 等	
一 学 期	4	現代文【評論】 「彼らがそれを学ばなければならない理由」 内田樹	・意見と根拠を明らかにする。 ・語彙やキーワードに着目する。	◆①②④⑤ 筆者が教育のカタログ化に反対する理由を理解している。		●発言、考査等	
	5	古文 「古文入門」	・有名な作品の冒頭を声に出して読む。	◆①④⑤歴史的仮名遣いの読み方を理解している。		●発言、暗唱、考査等	
	6	現代文【小説】 「雨傘」川端康成 古文【説話】 「母猿と子猿」古今著聞集	・人物の心情を捉え、レトリックの働きに注目する。 ・歴史的仮名遣いに慣れ、説話を楽しむ。	◆①②③④⑤ 少年少女の心の動きを読み取っている。 ◆①④⑤ 登場人物の心情を想像できる。		●発言、考査、感想文等 ●発言、考査等	
	7	現代文【詩】 「椰子の実」島崎藤村 「サーカス」中原中也 「自分の感受性くらい」 茨木のり子	・詩の音楽性とイメージを感じ取る。 ・レトリックの効果を考える。	◆①②③④⑤ 詩に用いられる特徴的な表現を理解し、それぞれの詩のイメージを感じ取っている。自分で実際に詩作することができる。		●発言、考査、感想文、実作等	
二 学 期	8	漢文 「漢文入門」	・訓読の復習をし、漢文の口調に慣れる。	◆①④⑤漢文学習に必要な基礎用語を理解している。		●発言、暗唱、考査等	
	9	現代文【評論】 「水の東西」山崎正和 古文【随筆】 「高名の木登りといひし男」徒然草	・抽象的な表現と思考に慣れる。 ・名文を味わいつつ、作者の思想や美意識について考える。	◆①②③④⑤ 東西文化の違いを読み取っている。 ◆①④⑤ 兼好のもの見方・考え方について考察している。		●発言、考査、感想文等 ●発言、暗唱、考査等	
	10	現代文【小説】 「晴れた空の下で」 江國香織	・場面や情景、状況を捉える。 ・語彙の働きに注目する。	◆①②③④⑤ 語彙や表現に着目して読み取り、登場人物の心情を理解している。		●発言、考査、感想文等	
	11	漢文【故事を楽しむ】 「助長」孟子	・訓読の力をつけながら、故事を楽しむ。	◆①④⑤ 訓読に慣れ、応用力がついている。		●発言、音読、考査等	
	12	現代文【俳句・短歌】 「折々のうた」作品	・俳句・短歌の型と技法を理解し、情景や心情を補って読む。	◆①②③④⑤ 鑑賞文を理解して作品を味わっている。実作することができる。		●発言、考査、感想文、実作等	
三 学 期	1	漢文【思想を知る】 「論語」	・孔子の思想を知り、人生や人間について考える。	◆①④⑤ 孔子の思想や生き方について理解している。		●発言、暗唱、考査等	
	2	現代文【評論】 「身体の想像力」 三浦雅士	・異論・反論をふまえた論の展開を知る。 ・指示や接続を示す語句に着目する。	◆①②③④⑤ 身体が最大のメディアという筆者の見解を読み取り、自分の考えを表現することができる。		●発言、考査、感想文等	
	3	現代文【小説】 「羅生門」芥川龍之介	・作品のテーマについて考える。 ・視点や語りに注目する。	◆①②③④⑤ 視点や語りの効果を理解しイメージを広げながら読み取っている。		●発言、考査、感想文等	

# 「 国語・現代文B 」

福島県立福島工業高等学校

学年	第 2 学年	学 科	全学科	使用教科書	「新編 現代文B 言葉の世界へ」	単位数	3
科目の目標		近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。					
科目の評価の観点の趣旨		①関心・意欲・態度…国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 ②話す・聞く能力…目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 ③書く能力…必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文書を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ④読む能力…近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 ⑤知識・理解…言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。					
学期	月	学習内容	学習目標	◆ 主な評価規準		● 評価方法 ○ 資料等	
				【 評 価 の 観 点 】			
一 学 期	4	【評論】 「コミュニケーションと しきり」 柏木博	・引用や具体例に着目する。 ・評論の展開と構成に慣れ、論旨を捉える。	◆①②④⑤存在の孤独ゆえにコミュニケーションの必要性が生じていることを理解している。		●発言、考査等	
	5	【評論】 「ゲラダヒヒの平和社 会」 大井玄	・具体的な事例の考察を通して、物事の本質を知る方法を身に付ける。	◆①②④⑤通常なら意味をなさないような会話の事例から展開される筆者の主張を理解している。		●発言、考査等	
	6	【小説】 「グレイの層」 鷺沢萌	・現代小説のおもしろさを読み味わう。	◆①②③④⑤主人公の心の動きを読み取っている。		●発言、考査、感想文等	
	7	【小説】 「セメント樽の中の手 紙」 葉山嘉樹	・語りの構造の効果を理解する。	◆①②③④⑤主人公の現実を理解し、心情の変化を読み取っている。		●発言、考査、感想文等	
二 学 期	8	【詩】 「樹下の二人」 高村光太郎	・レトリックの効果を考える。	◆①②③④⑤詩に用いられる特徴的な表現を理解し、それぞれの詩のイメージを感じ取っている。自分で実際に詩作することができる。		●発言、考査、感想文、実作等	
	9	「鎮魂歌」 木原孝一 「表札」 石垣りん	・詩の音楽性とイメージを感じ取る。				
	10	【評論】 「技術の正体」 木田元	・評論文を「二項対立」的な意識をもって整理しながら読み進める。	◆①②③④⑤「一般論」と「筆者独自の論」の違いを理解している。		●発言、考査、感想文等	
	11	【評論】 「かんじんなことは、目 に見えない？」 池内了	・比喻表現に着目する。 ・問いを答えへと向けていく科学者の思考を知る。	◆①②③④⑤科学が常に時代の制約を受けてきたことを理解している。		●発言、考査、感想文等	
	12	※【スピーチ】 「私の宝物」	・自分の考えを適切な言葉で級友に伝える。 ・スピーチを傾聴し、相手への理解を深める。	◆①②③宝物持参で語り、級友の話聞き、感想を述べ合うことができる。		●発表、感想文等	
三 学 期	1	※【俳句】 「句会」	・自分の気持ちを表現した俳句を鑑賞し合う。	◆①②③投句し、気に入った級友の俳句について感想を述べることができる。		●実作、発表、感想等	
	2	【小説】 「土神と狐」 宮沢賢治	・色彩表現の効果を理解する。 ・心理表現に着目しながら登場人物の内面について考える。	◆①②③④⑤色彩表現や比喻表現の効果を理解し、イメージを広げながら読み取っている。		●発言、考査、感想文等	
	3						

※補助教材を使用する。

# 「 国語・現代文B 」

福島県立福島工業高等学校

学年	第3学年	学 科	全学科	使用教科書	「新編 現代文B 言葉の世界へ」	単位数	2
科 目 の 目 標		近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。					
科 目 の 評 価 の 観 点 の 趣 旨		①関心・意欲・態度・国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 ②話す・聞く能力・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 ③書く能力・必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文書を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ④読む能力・近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 ⑤知識・理解・言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。					
学期	月	学 習 内 容	学 習 目 標	◆ 主 な 評 価 規 準	● 評 価 方 法 ○ 資 料 等		
				【 評 価 の 観 点 】			
一 学 期	4	【評論】 「モード化する社会」 鷲田清一	論点を的確におさえながら議論の展開をたどり、「モード」の本質、さらには「モード化する社会」の本質を理解させる。	◆③現代社会における「モード」の影響力を、自身の経験から例を挙げて文章で表現できるか。	● 定期考査 ● 小テスト ● プリントまたはノート ● 発言 ● 長期休業中の課題		
	5	【表現】 「高校生活で得たもの」	就職試験や入学試験で頻出するテーマについて作文させる。	◆③⑤三段落構成で書いているか。			
	6	【小説】 「菊」 山川方夫	作品の基本的な構成を捉え、象徴表現に着目して、その意味を理解させる。	◆④「菊」や「人形」が象徴しているものを理解して読んでいるか。			
	7	【表現】 「自己アピール・礼状」	就職試験や入学試験で頻出するテーマについて作文させる。	◆①③自分を客観的に見つめて書くことができているか。			
二 学 期	9	【俳句・短歌】 「現代の俳句」 「現代の短歌」	短歌や俳句の修辞を学び、短詩型文学のすばらしさを味わわせる。  短歌や俳句の形を用いて自己表現させる。	◆④⑤短歌や俳句の韻律や修辞を理解しているか。  ◆①③短歌や俳句の形で自分の思いを表現できているか。	○ 『パスポート国語必携(三訂版)』 ○ 学習課題ノート ○ 『クリアカラー国語便覧』 ○ 国語辞典 ○ プリント		
	10	【小説】 「こころ」 夏目漱石	登場人物の心理を追いながら、様々な人間のあり方について考えさせる。登場人物と自分を比較しつつ、この作品に対する感想文を書かせる。	◆④⑤小説の内容を理解し、登場人物の性格や心理についてまとめることができるか。			
	11	【表現】 「自分史」を書く	高等学校卒業を前にこれまでを振り返り、現在の自分がどのようなように形成されてきたかを分析させ、新しい世界に一步を踏みだすための自信を持たせる。	◆①③「自分の生き方」にまで考えを深めているか。			
三 学 期	1			◆④⑤選択したテーマについて、構成を考え適切な表現を用いて書いているか。			
				◆①資料を収集するなど、意欲的に取り組んでいるか。			